

令和3年3月29日

墨田区長  
山本 亨 様

墨田区教育委員会教育長  
加藤 裕之 様

墨田区議会議長  
樋口 敏郎

### 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書（その4）

新型コロナウイルス感染症対策について、区民の生命、健康、暮らしを守るため、下記のとおり更なる取組を要望いたします。

なお、本要望事項につきましては、本区議会各会派等から寄せられた要望事項を集約したものです。この集約の際に各会派等から寄せられた要望事項については、参考までに添付いたします。

#### 記

- 1 千葉大学医学部などと、ワクチン接種、公衆衛生等における連携強化を図ること。
- 2 ワクチン接種においては、急なキャンセル等で無駄が発生しないよう対応を図るとともに、集団接種と個別接種を効果的に活用し、速やかに完了させること。
- 3 社会的検査について、高齢者施設・障害者施設に加え、医療機関や保育施設などにも広げること。その際に、各現場で実績が上がるように、支援策を講じること。
- 4 区が新年度予算に掲げた「錦糸町など繁華街での地域集中的な検査」など、モニタリング検査を充実させるとともに、無料で受けられる仕組みを構築すること。

- 5 変異株の検査・解析を行う体制を整備し、変異株の疑いを確認するPCR検査を充実させ、変異株感染患者の早期探知と感染状況の把握を行うこと。
- 6 PCR検査等の拡充とともに、接触者の追跡を専門に行うトレーサーをはじめ、保健所の人員体制の拡充・強化に引き続き努めること。
- 7 高齢者の医療・介護等に携わる従事者に対し、PCR検査やワクチン接種など優先的な新型コロナウイルス感染症対策を講じること。
- 8 保健センターの乳幼児健診における歯の磨き方や栄養指導をオンライン配信するとともに、ボランティアセンターにおける説明会等のオンライン化を支援すること。
- 9 新型コロナウイルス感染症の影響で生活が困窮し「生理の貧困（経済的な理由で生理用品を買えない人が出ているとされる問題）」に直面する女性を支援するための対策を講じること。
- 10 感染者の早期発見に伴う、ホテル等を借り上げた宿泊・療養施設の整備と、そこへの医療スタッフの配置、健康観察やケアの提供に万全を期すよう、東京都へ要望すること。
- 11 感染患者などの診察や入院など医療体制の強化、PCR検査やワクチン接種事業の円滑な推進などのためにも、区内医療機関と医療従事者の実態に基づいた支援を引き続き行うこと。
- 12 幼稚園及び保育園において、新型コロナウイルス感染症対策への対応を実施する際の負担軽減を図ること。
- 13 学校及び保育園において、行事等に参加できない場合の代替案の検討を行うこと。また、変異株等の状況により子ども間の感染が広がりそうな場合は、速やかに適切な対応を講じること。
- 14 学校及び保育園において、ICTを活用し入校や施設案内等のオンライン配信や学校等欠席時の対応の簡素化を図ること。

要望書の集約に際し各党派等から寄せられた要望事項一覧

1 墨田区議会自由民主党

- (1) 幼稚園及び保育園においてコロナ対応を実施する際の負担軽減を図ること。
- (2) 学校及び保育園において行事等に参加できない場合の代替案の検討を行うこと。
- (3) 学校及び保育園において入校や施設等の案内をオンラインでも配信すること。
- (4) 保健センターにおける乳幼児健診に関して、歯の磨き方や栄養指導についてオンラインでの配信も行うこと。
- (5) 変異株等の状況により子ども間の感染が広がりそうな場合は、速やかに学校及び保育園において適切な対応をとること。
- (6) 欠席連絡時の対応の簡素化に努めること。
- (7) 学校配布タブレットにおけるタッチペンの導入。
- (8) ボランティアセンターにおける説明会等のオンライン化支援。
- (9) 集団接種と個別接種を上手く活用し、速やかにワクチン接種を完了させること。
- (10) 高齢者に携わる従事者に対し、優先的なコロナ対策を行うこと（PCR検査、ワクチン接種など）。
- (11) 墨田区と千葉大学医学部とのワクチン接種等における連携強化を図ること。

2 墨田区議会公明党

- (1) 「生理の貧困（経済的な理由で生理用品を買えない人が出ているとされる問題）」に直面する女性を支援するため下記の対策をとること。
  - 防災備蓄品の生理用品（寄付等も含む）を必要な方に配布すること。
  - 配布に関しては個人情報に配慮しカードの提示などで可とすること。
  - 区内の小・中学校及び公共施設の個室トイレに生理用品を配備し無償で提供すること。
  - 困難に直面する子どもが、声をあげやすい教育現場の対応を検討すること。
  - 困難を抱える女性が、話しやすく相談しやすい環境づくりと場を設置すること。
- (2) 新型コロナウイルスのワクチン接種に関し、急なキャンセル等で無駄が発生しないよう対応をとること（福岡市：医療機関サポートセンターで予約状況を一元管理）。

3 日本共産党墨田区議会議員団

- (1) 社会的検査を、高齢者施設・障害者施設とともに、医療機関や保育施設などにも広げ、職員に対して頻回・定期的に行うとともに、対象を利用者にも広げること。その際に、各現場で実績が上がるように、支援策を講じること。
- (2) 区が新年度予算に掲げた「錦糸町など繁華街での地域集中的な検査」など、モニタリング検査を大規模に実施するとともに、「いつでも、どこでも、何度でも、無料で受けられる」仕組みを構築すること。

- ( 3 ) 変異株の検査・解析を行う体制を整備し、変異株の疑いを確認する P C R 検査の実施割合を大幅に引き上げ、変異株感染患者の早期探知と感染状況の把握を行うこと。
- ( 4 ) P C R 検査等の拡充とともに、接触者の追跡を専門に行うトレーサーをはじめ、保健所の人員・体制の拡充・強化に引き続き努めること。また、臨時的な対応だけではなく、恒常的な人員増、体制強化に努めること。
- ( 5 ) 感染者の早期発見に伴う、ホテル等を借り上げた宿泊・療養施設の整備と、そこへの医療スタッフの配置、健康観察やケアの提供に万全を期すこと。
- ( 6 ) 感染患者などの診察や入院など医療体制の強化、P C R 検査等やワクチン接種事業の円滑な推進などのためにも、区内医療機関と医療従事者の実態に基づいた支援を引き続き行うこと。
- ( 7 ) 新型コロナの影響など深刻な実態をきちんと把握し、区民と区内事業者の暮らしと営業を守るために、現金給付型の直接支援を含めて積極的な支援策を講じること。